

令和4年度新規導入 3Dスキャナ型三次元測定機

1 機器の概要

- ・高解像度の光学カメラを使用して非接触で、複雑形状部品・製品の三次元測定が可能な計測器である。
- ・被測定物をテーブルの上に置き、自動測定で360°計測するため、非常に迅速に誰でも測定ができる。

2 機能・性能

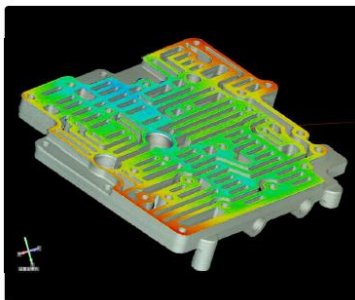
- ・被測定物サイズ：φ500×H200mm
(高倍率時：φ70×H50mm)
- ・測定解像度：標準400万点 高精細1600万点
- ・繰り返し精度：2μm 測定精度：±10μm
- ・データ解析機能：CADデータとの比較測定機能
幾何公差解析、断面測定機能等
- ・計測データから座標測定(3D、2D)
- ・リバースエンジニアリング(計測データから3Dデータ(STL)化)



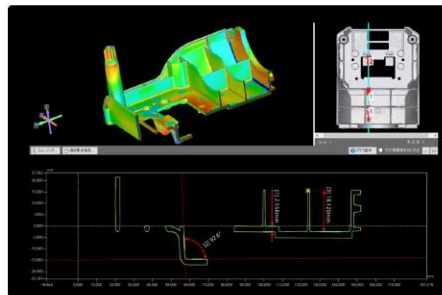
(株)キーエンス製 VL500/550

3 測定事例

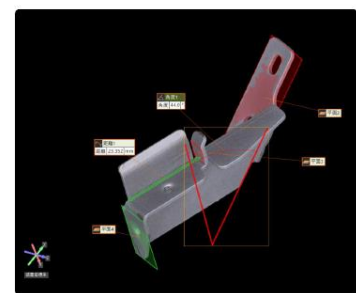
- ・樹脂成型品、鋳造品、機械加工部品、プレス・板金部品
- ・金属3Dプリンタ造形品、各種3Dプリンタ造形品 等々



バルブボディ
(密閉面の平面度測定)



カメラ外装カバー
(嵌合不良の原因解析)



液晶フレーム板金
(曲げ角度測定)

4 機器利用料

- ・依頼測定 1,500円/30分
- ・貸付利用 1,500円/1時間

5 お問い合わせ先

公益財団法人さかきテクノセンター

担当：検査・測定員 清水、小松、澤

TEL0268-82-0001

FAX0268-82-0002